

御津獅子舞

～地域文化の灯りを 受け継ぎ次世代へ～



石川 蒼、河原 佑菜、日下 麻衣、栗平 竜弥

獅子舞とは？

獅子舞は日本で最も数の多い伝統芸能です。獅子舞には、悪魔祓いや疫病退治といった意味があり、獅子舞に頭を噛まれるとその年にご利益がもたらされるという考えがあります。



NO.1

研究背景

御津の獅子舞の現状

- ・発足時は12団体あり、地域ごとの秋祭りに参加していたが、各保存会が一同に集まる公民館祭りに出場する団体は4団体ほどに減少。
- ・後継者の育成や指導・子供たちへの文化の継承等、様々な問題を抱えさらに、新型コロナウイルスの影響もあり、現状、厳しい状況に立たされている

現状の問題点

- ①高齢化による後継者不足のため団体数が減っていること
後継者がいないということは、獅子舞を踊る人がいなくなってしまうということ、つまり獅子舞が消えてしまう。高齢者だけでは続かない、大切な文化が伝わっていない、若者が知らない。
- ②子供たちへ獅子舞文化を継承する機会が減少していること
獅子舞に触れる機会が少ないので興味を持つ子供たちが少ない。
将来的に御津の獅子舞が失われてしまうかもしれない……

NO.2

現状を打破するために考えたこと

- ・獅子舞に触れる機会を多く作ることで、地域中の多世代でつながりを作ることができ、若年層から中・高齢層で色々な現状の問題を解決でき、伝統文化の継承ができる。
- ・子供たちが地域の伝統文化に触れることによって、いろいろな視野・観点から物事を把握できる能力が身につく。
- ・子供たちの自由な発想で獅子舞や、文化を新しい形に変化する事ができる。

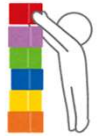


地域が活性化される！

NO.3

研究動機

御津地域の獅子舞の魅力を知らない子供たちが多く、獅子舞に興味を持っている子供たちも少なかったです。なので、子供たちに獅子舞に興味を持ってもらおうと思いました。



NO.4

～獅子舞フェスタWSに向けての準備～

獅子舞フェスタに向けて作った物



飛び出せ！獅子舞くん

獅子舞のお面と塗り絵も作りました



NO.5

獅子舞フェスタのワークショップを実施



獅子舞がペコペコ出てきて楽しかった！

自分だけの物を作ることができた

作った物を買って嬉しかった

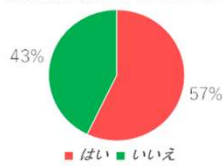
～塗り絵・お面・飛び獅子作り～



NO.6

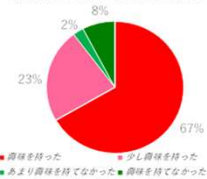
子供たちに聞いたアンケートの結果

御津地域に獅子舞の文化があるのを知っていますか？(28人)



- 半数以上の方が獅子舞を知っているんだね！
- 根強く獅子舞の文化が残っているね！

獅子舞のワークショップで獅子舞に興味を持ちましたか？(39人)



- ワークショップで関心度UP！
- 継続的なイベントが必要だね！

NO.7

今後取り組みたいこと

- 御津地域以外の活動にも積極的に参加し、普及活動に努めたい
- 様々な地域、団体でアンケートを実施しその結果を受けて効果的なPR活動を行いたい。
- 年齢に応じたワークショップを企画し、小さい子供達でも安心かつ、楽しめるようなものをつくりたい
- ワークショップだけでなく、獅子舞を実際に体験をしてもらうことで大人から子供まで獅子舞をPRしたい

ご清聴ありがとうございました！！



NO.8